

大会宣言

老人クラブでは、これまで地域の一員として、健康づくりや友愛活動を通じて介護予防や支援を必要とする高齢者の見守り、日常的な生活支援に取り組んできました。

高齢者が増え続けるわが国は、要介護者の増加や高齢者の孤立、消費者被害などの課題に直面する中、介護保険制度が見直され、各市町では、独自の新地域支援事業に取り組み、高齢者の多様な介護・生活支援ニーズに応えるため、行政や地域団体などと協働して支える体制の整備が進められております。

私たち老人クラブは、これまでの活動経験をもとに、市町が行う新地域支援事業の一員として、高齢者が住み慣れた地域で安心して長く暮らし続けられるよう事業活動に取り組んでいきます。

また、「福井県老人クラブ1万人会員増強運動」は、5年計画の最終年を迎えます。

毎年会員数が減少している現状を踏まえ、会員数の維持に努めるため、これまでの声かけや体験型の勧誘に加え、自治会と連携した取り組みを積極的に行っていきます。

平成30年9月29日から本県において開催された「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会」では、スポーツの素晴らしさと感動を共有することができました。今後は、今回のボランティアなどの経験を老人クラブ活動の中で活かしていきます。

「美しい自然を舞台に、一人ひとりが主役になる 暮らしたい、働きたい、訪れたいまち」ここ高浜町に集う老人クラブ代表者は、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、福井県老人クラブ「1万人会員増強運動」の推進
- 一、高齢者の暮らしを支える「新地域支援活動」への参画
- 一、健康寿命をのぼす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 一、消費者被害防止に向けた活動の実践
- 一、高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

平成30年10月24日

第45回 福井県老人クラブ大会